

委員から書面で提出された意見

意見提出者：井上好章 委員

中部学院大学非常勤講師（専門分野；触れ合い活動の場）

- 「飛騨は広大なのに、クリーンセンターを、なぜ県下の寒冷地であり、白山ユネスコエコパークの移行地域にもなっている六厩に決めたその理由は何か」です。これをきちんとわかるように説明会を開いたり、広報や SNS 等で住民に説明されることが必要だと思いました。
- 私は、「触れ合い活動の場」が担当になっていますが、水や大気がやはり心配です。出来得る限りに水や大気を浄化し、排出、排水してほしいです。そこで、公園や川の現場において、スマホをかざすと環境の数値や安全性が目に見えるようなデータの可視化等が必要だと思います。
- また、排水を生かしたビオトープを作り、そこで生き物（イワナ等）を育てることも可視化になると考えます。
- さらには、住民の方々に活用してもらい、交流できたり、くつろげるような場（施設や自然公園）も考えてほしいです。それが人と自然の触れ合い活動の場につながるのではと思います。
- とにかく「人と自然が共生する新しいクリーンセンター」をめざして欲しいです。
- なお、外観も植物の緑が目立たなく出来たらと思います。